

『文賢』

表記揺れしやすいひらがなと漢字のリスト

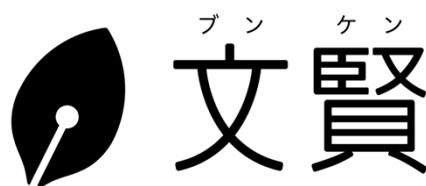
本チェックリストは、文章作成支援ツール『文賢（ブンケン）』の推敲支援機能のひとつである「ひらがなで書くほうがよい言葉（※1）」として、文賢のデフォルト辞書に登録されている内容の一部です。

ぜひ、あらゆる文章作成や社内教育などの一環としてお役立ていただけますと幸いです。

※1：「ひらがなで書くほうがよい言葉」は、読みやすさを考慮して、文賢のデフォルト辞書がおすすめしている表記であり、ひらがなで表記しなければ誤りというわけではありません。

※2：本資料の内容の一部、または全部を無断アップロード、無断配布・無断掲載することは固く禁じております。

文章作成支援ツール



表記揺れしやすいひらがなと漢字リスト（1/3）

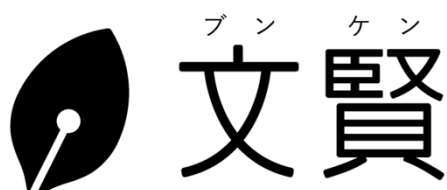
	漢字	ひらがな	備考
あ行	敢えて	あえて	
	貴女、貴方	あなた	
	予め	あらかじめ	
	併せて	あわせて	接続詞として使う場合は、文化庁が示す公用文作成のルールでも、ひらがな表記が原則とされています。
	如何に	いかに	
	何れ	いずれ	
	致します	いたします	
	頂く、戴く	いただく	
	色々	いろいろ	
	所謂	いわゆる	
	上手く	うまく	
	概ね	おおむね	
	慮る	おもんばかり	
	及び	および	
か行	且つ	かつ	
	ヵ月、カ月、ヶ月、箇月、個月	か月	
	ヵ所、カ所、ヶ所、箇所、個所	か所	
	下さい	ください	
	事	こと	
さ行	先程	先ほど	

表記揺れしやすいひらがなと漢字リスト (2/3)

	漢字	ひらがな	備考
	流石	さすが	
	様々	さまざま	
	暫く	しばらく	
	直ぐ	すぐ	
	既に	すでに	
	折角	せっかく	
	是非	ぜひ	名詞として使う場合 (例：是非を問う)は、 漢字表記で問題ありませんが、 副詞として使う場合はひらがなで表記します。 (例：ぜひ行きたい)
た行	但し	ただし	
	遂に	ついに	
	繋がる	つながる	
	～と言う	～という	
な行	何等	なんら	
	にも関わらず、にも係わらず	にもかかわらず	「～であるのに」という 逆説の意味で使う場合は 「～にも拘らず」と表記 します。 ただし、「拘」は常用漢 字表にない漢字のため、 ひらがなで書いたほうが 多くの人にとって読みや すくなります。
	温い	ぬるい	
	～の様に	～のように	

表記揺れしやすいひらがなと漢字リスト (3/3)

	漢字	ひらがな	備考
は行	甚だ	はなはだ	
	程々	ほどほど	
	殆ど	ほとんど	
ま行	先ず	まず	
	未だ	まだ、いまだ	
	又は	または	
	迄	まで	
	滅多に	めったに	
	若しくは	もしくは	
	勿論	もちろん	
	以って、以て	もって	
	最早	もはや	
や行	易い	やすい	
	故に	ゆえに	
	依って、拠って	よって	
わ行	解る、判る	わかる	
	僅か	わずか	
	私達	私たち	



文賢公式サイト

<https://rider-store.jp/bun-ken/>

文賢に関するお問い合わせ

<https://rider-store.jp/bun-ken/contact/>

運営会社



ウェブライダー 公式サイト

<https://web-rider.jp/>